

謹賀新年

やまた 広報

No 882

見事な出来栄えにニッコリ

山田町シルバー人材センター（佐藤光夫理事長・会員145人）では、12月19日から22日まで門松とお飾り作りの講習会を行いました。講習会には町民10人が参加し、お飾りに使う縄をなつて御幣束や家内安全のおれなどを飾り付けました。参加者の皆さんはお飾りが完成すると、その出来栄えに思わず笑みがこぼれていました。

今号の主な内容

町長からの年賀状	2
新春インタビュー	
亥年生まれ11人が今年の抱負を一言	2~3
BBS会で命を考える集い	4
申告の準備はお済みですか	5
みんなのスペース	6~7
町のわだい	8~9

2007 1月1日号

 <p>福士 美月さん (大沢小5年) 平成7年6月生まれ</p> <p>6年生になったら学校行事の「海よ光れ」に力を入れたいです。姉が2人ともおばあさん役をやってきたのもあり、わたしもおばあさん役に挑戦したいです。</p>	 <p>佐々木 大和君 (豊間根小5年) 平成7年10月生まれ</p> <p>昨年は漢字テストであまり良い点数が取れなかったのですが、6年生になったらもっと良い点数が取れるように漢字の勉強を一生懸命頑張りたいです。</p>	 <p>斎藤 亜依さん (荒川小5年) 平成7年12月生まれ</p> <p>昨年は陸上記録会の60mハードルで入賞できなかったのですが、今年3位に入りたいです。ハードルを素早く飛び越える練習を頑張っており、11秒台を目指します。</p>	 <p>山崎 郁夫さん (船越・47歳) 昭和34年8月生まれ</p> <p>家族のためにも健康であることを心掛けたいと思います。息子のサッカーの試合を昨年はあまり見に行けなかったのですが、今年は見に行きたいですね。</p>
 <p>湊 優貴君 (織笠小5年) 平成7年10月生まれ</p> <p>ぼくは最上級生になったら、下級生の面倒を見てあげられるようになりたいです。同じ学年だけではなく、いろんな学年の友達をたくさん増やしたいです。</p>	 <p>小野 寺華子さん (山田南小6年) 平成7年2月生まれ</p> <p>今年中学生になるので、部活や勉強を頑張りたいです。部活は何に入るかまだ考えていませんが、できれば運動部に入りたいと思っています。</p>	 <p>熊谷 崇臣君 (山田北小5年) 平成7年4月生まれ</p> <p>来年の4月には中学校に入学するので、それに向けて一生懸命勉強したいと思います。苦手な教科は国語と算数なので、特に力を入れて克服したいです。</p>	 <p>福士 陽子さん (大沢・35歳) 昭和46年7月生まれ</p> <p>昨年は公私共にパパママと忙しく、あっという間に1年が過ぎてしまったように思えます。今年温泉旅行にでも行って、のんびりと体を休めたいですね。</p>
 <p>平澤 大地君 (大浦小5年) 平成7年6月生まれ</p> <p>今年ユニホックの大会があるので、相手のボールが取れるくらい上手になりたいです。足が速くなるように、校庭で走る練習を頑張りたいと思います。</p>	 <p>及川 琴未さん (船越小5年) 平成7年11月生まれ</p> <p>下級生のお手本になるように、言葉遣いに気を付けます。お世話をしたり一緒に遊んであげたりして、下級生から優しいお姉ちゃんと呼ばれるようになりたい。</p>	 <p>倉澤 祐稀君 (轟木小5年) 平成7年11月生まれ</p> <p>スポ少の野球大会ではまだ一度も勝ったことがないので、今年練習日以外にも投球練習やシャドーピッチングなどを頑張りたいです。</p>	



今年^{いのしし}の抱負を一言

新しい年が幕を明けました。町民の皆さんも新たな夢と希望に満ちあふれ、大きく胸を膨らませていることと思います。今号では新春インタビューとして町内の亥年生まれ十一人に新年の抱負を語っていただきます。今年一年が平和で素晴らしい飛躍の年になるよう、みんなで頑張りましょう。

今年^{えと}の干支は亥

今年の干支は亥（イノシシ）で、十二支の最後の年です。イノシシは日本列島の南部、本州や四国、九州地方などに生息していますが、北海道や東北地方、新潟県北部など積雪の多い地域ではほとんどその姿は見られません。

イノシシに関することわざ・四字熟語といえば「猪突猛進」。周囲の人のことや状況を考えずに、一つの目標に向かって猛烈な勢いで突き進むことです。何事も一生懸命取り組むのは大切ですが、周りの人や状況に気を配ることも忘れないようにしたいですね。ちなみに町内の亥年生まれの方は、平成18年12月1日現在で1,764人(男853人、女911人)となっています。

町長からの年賀状



山田町長 沼崎 喜一

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。旧年中賜りましたご厚情に感謝申し上げますとともに、本年も町政推進のために町民の皆さまからのご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

昨年は、第8次山田町総合発展計画の初年度であり、計画の柱の一つである「住民と行政との協働」を具体化

させるため新たに住民協働推進室を発足させ、自治会などの代表の皆さんと協議を始めました。また、都市に住む団塊の世代の大量退職時代に備えて「田舎暮らし」を体験していただき、できれば山田町に住んでもらえるような施策を整えるための準備も始まりました。公共下水道事業などの継続事業と同時に、新しい時代の要請に応える事業も進めていくこととなります。中央では「いざなぎ景気」とかで好況をうたっていますが、地方にその恩恵はまだ見られませんが、養殖漁業の中核であるカキがノロウイルスの風評被害により大きな影響を受けるなど

厳しい状況にあります。せめてもの明るい話題は、久しぶりにアワビが好漁だったこと。また、魚価高に支えられサケ漁も堅調に推移しており、長引く漁業の不振を挽回するため、この勢いを新年に持続させたいものです。そのためにも「県北・沿岸圏域における産業振興の基本方向」を策定した県と一体となって各漁協の特色を生かした「営漁計画」の策定など、第一次産業の振興を重点に取り組みます。

新しい年が、希望に満ちた年となりますように、そして、町民の皆さまにとっても良い年となりますように祈念し、年頭のごあいさつと致します。

「子どもたちを救おう ～Save Our Children～」

BBS会で命を考える集い

互いを認め合う心を持つとう

十二月十七日、山田BBS会（川石睦会長・会員三十八人）ではいじめ問題や命の大切さについて考える集い「子どもたちを救おう～Save Our Children～」を開催しました。会場の町中央公民館には町民百二十人が来場し、パネル討論や意見発表などが行われました。

第一部のパネル

ディスカッションでは、「映画『待合室』が語りかける命の大切さ」をテーマに、待合室監督の板倉真琴さん、出演俳優の仁科貴さん、シネマ

とうほく社長の鳥居明夫さん、前山田高校長の主濱幸彦さんがパネリストとして登壇。

板倉さんは「子供たちに夢や何か楽しいものを一つ一つ見つけてあげれば、いじめなんてしていい暇もない。そんなことよりのもつと楽しいものを発見してほしい」、仁科さんは「親子が

触れ合うコミュニケーションが大切。テレビゲームばかりではなく、子供ともっと外で遊んでほしい」と呼び掛けました。

第二部では「聞きたい！中学生・高校生の声」と題し、いじめなどの問題について佐々木崇博君、伊藤美保子さん、佐々木信吾君、内館壘さん、金子弘明君、釜石彩さんが意見発表。

いじめをなくすために佐々木崇博君は「お互いの良い点、悪い点を含めて認め合うことができればいじめは減っていくのでは

ないか」、伊藤さんは「一人一人がどんな形であれ、自分の意見をはっきり言えるような環境をつくっていくことが大事」、金子君は「自分から積極的にコミュニケーションを取ることが一番。それ

が難しい人の場合は、周りから声を掛けてあげたほうがよい」とそれぞれの思いを述べました。また、佐々木信吾君は「子供の食生活が個食、偏食に変わってきている。できるだけ家族と一緒に食事を取って会話することが大切」、内館さんは「飲酒運転による事故のニュースが目につく。子供の手本になるよう判断力を持った行動を」、釜石さんは「子供のことを心配し過ぎるあまり、意見を聞いてくれないところがある。もっと子供の声に耳を傾けてほしい」と大人に対して訴え掛けました。

第三部では、岩手BBS連盟副会長の齊藤秀喜さんによる「8・3運動」についての勉強会が行われ、同運動の概要や青少年を取り巻くさまざまな問題についての説明が行われました。

意見発表を行った中高生の皆さん



佐々木崇博君
(山田中2年)



伊藤美保子さん
(山田中2年)



内館 壘さん
(豊間根中3年)



佐々木信吾君
(豊間根中3年)



金子弘明君
(山田高3年)



釜石 彩さん
(山田高3年)

BBS会って何？

BBSはBig Brothers and Sisters Movementの略称です。非行に陥った子どもたちの良きお兄さんお姉さんのような身近な存在となって、同じ目線で接しながら立ち直りを手助けすることを趣旨とする青年ボランティア団体です。全国に約6,200人のBBS会員がおり、それぞれの地域で少年少女との交流を通じ、非行のない社会環境づくりのため、さまざまな活動を展開しています。



申告の準備はお済みですか

▽社会保険料控除

自分や自分と生計を一にする家族の国民健康保険税や国民年金保険料等、介護保険料などは、その全額を所得金額から控除することができます。ただし、年金から介護保険料が天引きされている場合には、年金受給者本人以外の所得からは控除できませんのでご注意ください。

なお、国民年金保険料等については「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付が必要となります。十一月月上旬に社会保険庁から送付された証明書と、国民年金保険料を納めた際の領収書をご持参ください。

▽医療費控除

自分や家族のために支払った医療費の金額の何割かを所得金額から控除することができます。領収書を医療機関ごと、人ごとに分けて整理してください。

▽生命保険料・損害保険料控除
生命保険料や個人年金、損害保険の保険料の何割かを所得金額から控除することができます。保険会社などから送付される控除証明書を忘れずに用意してください。

定率減税が廃止されます

本年度分の個人住民税の所得割は、定率減税により税額の

七・五%が減額されていましたが、平成十九年度分からは廃止されます。また、所得税も平成十八年分は税額の一〇%が減額されますが、平成十九年分からは廃止されます。

高齢者非課税措置も廃止

六十五歳以上の方の個人住民税非課税措置が平成二十年度までに段階的に廃止されます。

平成十七年一月一日において、六十五歳以上で合計所得金額が百二十五万円以下の方は個人住民税が非課税でしたが、平成十八年度は税額の三分の一、十九年度は三分の二が課税され、二十年度から全額課税となります。

◆問い合わせ 役場税務会計課 町民税担当(☎82-3111 1内線111)へどうぞ。

平成19年度の町・県民税 簡易申告制度のご利用を

町では申告者の利便を図るため、町・県民税の申告について簡易申告制度を導入しています。簡易申告は、より簡易な申告書を用いた申告で、該当すると思われる方には1月上旬に申告書を送付します。

下記日程で受け付けを行いますので、必要書類と印鑑を持参の上、申告してください。なお、所得税を源泉徴収されている方は簡易申告はできません。

◆該当する人 昨年1年間(平成18年1月1日から12月31日まで)の収入が次の場合です。

- ・給与だけの場合 給与収入の合計が93万円以下の人
- ・公的年金等だけの場合 65歳以上…年金収入の合計が148万円以下の人 65歳未満…年金収入の合計が98万円以下の人
- ・公的年金等と給与の場合 65歳以上…年金が120万円以下で給与が65万円以下の人 65歳未満…年金が70万円以下で給与が65万円以下の人

※年齢は平成19年1月1日現在です。税金の計算の対象になる年金には、遺族年金や遺族恩給、障害年金などは含まれません。

◆簡易申告の受付日程

- ・期日と場所

期日	場所
1月30日	豊間根生活改善センター
1月31日	船越防災センター
2月1日	役場町民ホール(1階)
2月2日	〃

- ・時間 午前9時～午後3時

※郵送により簡易申告書を提出する場合には、2月2日までに役場税務会計課宛に郵送してください。

所得の無い人なども申告が必要

昨年1年間まったく所得が無かった人や、所得が少なく所得税や町民税・県民税がかからない人でも▶国民健康保険税の税額の算定▶所得証明や課税証明などの交付▶町営住宅料や保育料、高額医療費の負担区分などの設定—のため簡易申告が必要です。なお、申告しなかった場合には国民健康保険税の軽減措置を受けることができなくなります。

◆問い合わせ 役場税務会計課町民税担当(☎82-3111内線111)へどうぞ。

固定資産税の算出の基になる償却資産を所有する方は、毎年1月1日現在の所有状況を報告しなければなりません。対象となる資産は会社や個人が事業に使用する機械などで、申告期限は1月31日までとなっています。昨年申告した方には通知していますが、それ以外の方でも対象の資産を所有する方は申告してください。

※土地や建物、車両などは対象外です。

◆申告先・問い合わせ 役場税務会計課資産税担当(☎82-3111内線113)へどうぞ。

償却資産申告は1月31日までに



はまなす
園

町にシクラメンを贈る

はまなす学園（佐々木建彦園長・利用者50人）から、町にシクラメンが贈られました。このシクラメンは同学園が就労意欲の向上と社会的自立を目的に栽培したもので、昨年3月から利用者の皆さんが丹精込めて育ててきたものです。12月14日に利用者など7人が役場に10鉢を持参し、沼崎喜一町長に手渡しました。沼崎町長は「ありがとうございます。大切に飾らせていただきます」とお礼を述べました。贈られたシクラメンは、町長室をはじめとした役場庁舎の各所に飾られ、訪れた方々の目を楽ませています。

イラスト



いか住みよいか…」などと軍歌も戦線もエスカレートしていった。そしてついに太平洋戦争へ。「椰子の葉茂る珊瑚礁、砲さえ焼ける炎熱も、赤道越えてなお遙か…」と、いく百万人の犠牲を払って、大日本帝国はついに滅びた。

中国の為政者たちは、大陸的な太腹。終戦後、蒋介石、毛沢東、周恩来たちは、日本の悪かったのは、一部の軍国主義者で、一般の日本国民に罪はないとした。いわゆる「区分論」というものだが、おのずと頭の下がる思いがする。そして今では、

投書

どんなことも結構です。どしどしお寄せください。

山田よいとこ好きな町(七)

新年おめでとうございます。続、中国研修生（十月一日号の続き）——。あの激しかった戦争中に軍歌一色のころ、中国女性が戦渦に巻き込まれ悲しみの旅に出るこの歌を、その苦難を思いやり、私たち日本の若者が胸詰まらせて歌っていたので

古里への便り②

寒風干しサケやハ
ラッコで、新年を迎え
られました山田町の皆
さま、明けましておめ
でとうございます。

本年は、在京と在郷
の交流を大いに図り、
山田町が明るく元気のある町に
なることを願ひ、皆さんとともに
考えていきたいと思っております。
今、町としていろいろな
自然環境問題に取り組んでいる
中、海をきれいにするための一
環として植林事業などを推進し
ていますが、これは人類が生活
する上で大切なことであり、ぜ
ひ山田町から全国に発信できる
事業であるよう、町民の皆さま
にも進んでご協力されることを
願っております。

昨年、ふる里会は岩手県
人連合会の事業にも協力、
参加しました。九月には有
楽町で献血活動に取り組み、
十月には千葉県の柴カント
リーで開かれたゴルフ大会
に出場。大会は五十五団体
（二百二十四人）が参加し
て行われ、ふる里会からは
四チーム（十八人）が出場
し、準優勝の成績であった
ことをご報告致します。

平成二十年には岩手県内
で、在京と在郷の交流ゴルフ大
会を計画しており、また本年度
のふる里会も、七月八日（日）
に、東京 中野サンプラザで集
い合う予定ですので、在郷の
皆さまも東京見物しながらぜ
ひ参加し、山田の匂いをお運び



ゴルフ大会で準優勝に輝いた皆さん。左から佐藤正七、佐々木道義、佐々木保彦、菊地宏夫（敬称略）

いただき、大いに交流が深ま
ればと考えています。

町民の皆さまのご健勝を祈念
し、本年もよろしくお願い致し
ます。

ふる里山田同郷の会長
佐々木道義

すよ——と言って、「この歌の
三番にある『ニヤンニヤン祭り』
とは、どんな祭りですか」と尋
ねたら、「分からない」と言わ
れた。

そう言われて考えれば、一口
に中国といってもあまりにも広
い国だ。彼女たちは大連だそう
だが、満州だけでも広い。北京、
上海、南京など、地区それぞれ
の文化圏だけでも大きな違いが
あるだろう。大連の彼女たちに
無理なことを尋ねてごめん。

日中戦争前に流行した中国の
歌といえば、ご存じ「支那の夜」
や「蘇州夜曲」、ディックミネの
「上海ブルース」などがあり、よ
くこれを口ずさみ、支那（中国）
のことを想像たくましく思い浮
かべ、夢見る思いに浸っていた。
何とも平和なものであった。

時代はやがて満州事変へと進
む。そして間もなく日支事変へ
と。「拜啓、御無沙汰しました
が、僕も益々元気です……」除
州除州と人馬は進む、除州いよ

何事もなかったかのように、こ
うして中国の若い人たちとも屈
託のない明るく楽しい会話もで
きるようにまでになった。とは
いえ、思えばあの悲惨な時代に
どつぶりつかり、今、生きなが
らえている老いの身の心境には
複雑なものがある。先の大戦で
命を失った人々のことを思えば
断腸の思いである。

歴史家は言う。「歴史を学ば
ない者や国は滅びる」と。いわ
ゆる「温故知新」だ。いずれに
せよ「世界のどの国も争うこと
なかれ」である。歌は世につれ、
世は歌につれという。移ろいゆ
く世のはかなさ、花の移ろいに
人生の色を重ねて、会うは別れ
のその始めとか。一期一会の中
国の彼女たちに幸多かれと念じ
つつ送別の筆を置く。

ペンネーム・山田北州
(山田・85歳)

園児の劇から教わったこと

園庭の樹木は裸木になり、初
冬を告げていた。十二月三日、
保育園の生活発表会にホールは
満席。園児たちは合奏、遊戯、
劇と役になりきって、はつらつ
としてかわいかった。劇「鮭の
大冒険」——。春先に稚魚は川
に離され、大海に北の果てまで
荒波や大きい魚に出合いながら

も、四年の月日を生きて延びて故
郷織笠川に帰る。園児たちの構
成劇に感動した。

毎年、九月に入ると橋の上か
ら「鮭があがっていだーべーが」
と川をのぞいているだけの自分
の無頓着さに気が付いた。劇な
どで楽しませていただいたほか
に、園児たちから生きる厳しさ
も教えられた。諸先生方、あり
がとうございました。

- ◇ 菊地サカエ（織笠・71歳）
- ◇ 新巻も切身でほしい今の娘は
手ぬき手ぬきの波にのりける
- ◇ 大町テイ子（大沢・？歳）
- ◇ 堤防の工事も進まぬありさまに
早期完成津波が恐い
- ◇ 大川ヒメ子（大沢・62歳）
- ◇ 見えぬ空トンビの音が輪を描く
同じ時間を生きてる不思議
- ◇ 菊地孝進（船越・85歳）
- ◇ 年の瀬のチャリティーショーで
老いの身を癒してくれし
幼子の舞
- ◇ 齋藤忠雄（船越・81歳）
- ◇ 冬至待ち窓辺にひとつ南瓜かな
- ◇ 福土順子（八幡町・68歳）
- ◇ 元旦の初日の光輝かし
- ◇ 今年こそはと良き年願う
- ◇ ペンネーム・夢子

（田の浜・65歳）
亥年だぞ幸いあるかおらが町
佐藤兼男（荒川・？歳）



今月の題字
芳賀あゆみちゃん
(荒川小4年)

町のわだい

山田高生が町内で職場体験 働くことの大切さを実感

山田高校の1年生74人が12月12日から3日間、町内の事業所などでインターンシップ（職場体験学習）を行いました。生徒たちは飲食店や理美容室、官公庁など希望する職場で実際に仕事を手伝いながら、勤労の尊さや意義について学びました。このうち、山田消防署では職員の指導の下、小型ポンプを使用した消防操法の訓練が行われ、生徒たちは慣れないホースさばきに苦戦しながらも、命を守る仕事の大切さを肌で感じていました。



商工会で空き店舗活用事業 中心商店街の活性化を図る

山田町商工会などでは、12月12日から18日まで中心商店街空き店舗活用事業として川向町と中央町の空き店舗2軒を活用し、「街なか交流ステーション『みちくさ』」を開業しました。会場ではやまだシニアネットなどによる写真や絵などの作品展示のほか、日替わりで各種講習会や金融・税務相談などが開催され、期間中に500人が来場。最終日の18日には、理容組合山田支部による頭皮・毛髪相談やカットショー、エステの無料体験など最新理容技術のPRが行われていました。



織笠の 昆さん 3.2mの巨大なイカを捕獲 丸太かと思ってビックリ

12月16日、織笠漁港で巨大なイカが捕獲されました。同漁港でイカ釣りをしていた昆勝一郎さん（織笠・70）が発見、捕獲したもので、全長は3.2m、ダイオウイカの種類とみられています。県水産技術センターによると、ダイオウイカは深海に生息しており、発見されることは非常に珍しいとのこと。昆さんは「最初は丸太が泳いでいるのかと思いました。良く見たらイカだと分かって本当にびっくりしました」と発見した当時の驚きを語ってくれました。



山田町国際 交流協会 作文コンクール表彰式 入賞者に賞状と記念品贈る

NPO法人山田町国際交流協会（濱登長一郎理事長）の第1回国際理解・国際協力作文コンクールの表彰式が12月1日、町中央コミュニティセンターで行われ、山田町長賞の西村美佑紀さん（山田中3年）、同協会賞の山崎立子さん（山田高3年）、県国際交流協会賞の佐々木友美さん（同）に濱登理事長から賞状と記念品が贈られました。そのほか上位入賞に輝いた皆さんは次のとおりです。
◆優秀賞 ▷伊藤愛果▷沼崎野土香▷山本隆太▷佐々木真実▷大森陽介（いずれも山田高3年） 《敬称略》



住民協働 推進計画 策定委員会の初会合 素案について意見を交わす

12月4日、町内の自治会会員や一般公募の町民など15人で構成する住民協働推進計画策定委員会の初会合が役場特別会議室で開かれました。住民協働推進計画を策定するに当たり、広く意見を聞くため町が設置したもので、初会合には委員13人が出席しました。沼崎喜一町長による委嘱状の交付の後、正・副委員長の互選が行われ、委員長に濱登長一郎さんを選出。続いて事務局が提示した計画の素案について意見が交わされました。委員会は今後、数回開かれ、本年度中に計画が策定される予定です。

名物の開発を目指し試食会 町民160人が候補料理に舌鼓

山田の魅力発信実行委員会では12月17日、名物料理試食会を開催しました。これは、山田の豊富な海の幸、山の幸を生かした名物料理を開発しようと、三陸山田てんこ盛りフェスタ2006の一環として行われたもので、中央町の特設会場には、町民など160人が来場。「鮭寿し」や「三陸鮭汁」「鮭のチャンチャ焼き」などの無料試食が行われ、訪れた人々は地元食材を使った名物候補の料理に舌鼓を打ちながら、アンケート用紙に感想を記入していました。同会では今後も試食会などを開催しながら研究を重ね、来年春を目標に完成を目指しています。



2月3日出発



露天風呂でゆったりとした時間を過ごしませんか

山田町民号を運行 南三陸温泉へ出掛けよう

第三十一回山田町民号を運行します。南三陸温泉を目的地に、宴会列車「ケンジ号」で行く一泊二日の旅に出掛けませんか。

◆**宿泊先** 南三陸ホテル観洋

◆**期日** 二月三日(土)、四日(日)

◆**日程** 三日：豊間根駅・午前

七時六分発——町内各駅停車

——釜石、盛経由(三陸鉄道)

——気仙沼駅・午前十時九分

着——登米・明治村観光ホテル・午後三時四十分着
四日：ホテル・午前九時出発
——神割崎、海の市、シャークミュージアムなどの見学

——気仙沼駅・午後一時三十一分発——盛、釜石経由(三陸鉄道)——町内各駅停車
——豊間根駅・午後五時二分着

◆**旅行代金** 二万五千八百円

◆**募集定員** 九十人(最少催行人員七十人)

※定員になり次第締め切ります。

◆**申込先・問い合わせ** JR陸

中山田駅(☎82-2138)へどうぞ。

県の産業別最低賃金が改定

県の産業別最低賃金が次のとおり改定されました。すべての事業主は、雇用する労働者に最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

◆最低賃金

区分	時間額	発効日
鉄鋼業	715円 (日額5,714円)	平成12年12月10日
鉄鋼業、金属線製品、その他の金属製品製造業	685円	平成18年12月10日
電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	667円	〃
光学機械器具・レンズ、時計・同部分品製造業	670円	〃
各種商品小売業	681円	平成19年2月1日
自動車小売業	687円	平成18年12月10日
岩手県最低賃金	610円	平成18年10月1日

◆**問い合わせ** 宮古労働基準監督署(☎62-6455)へ。

町に温かい善意届く



女性セミナー 育英会に4万円寄付

生涯学習の場として町教育委員会が主催する「やまだまち女性セミナー」(鈴木協子運営委員長)が、山田町育英会(会長・沼崎喜一町長)にチャリティーバザーの益金4万円を寄付しました。贈呈式は12月11日に町長室で行われ、鈴木委員長ら4人が出席。鈴木委員長が「町を担う子供たちの育英資金として役立ててください」とあいさつし、沼崎喜一町長に寄付金を手渡しました。沼崎町長は「心のこもった寄付金、大変ありがとうございます。子供たちの向学心に応えるため、育英会で有効に使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。

豊間根中
生徒会



車いす3台を寄贈

12月15日、豊間根中学校生徒会の執行部7人が役場を訪れ、文化祭でのバザーやリサイクル資源回収活動の益金で購入した車いす3台を町に寄贈しました。贈呈式では生徒会長の佐々木信吾君(3年)が「福祉活動の目標を『思いやりの心、たくさんの笑顔のために』と設定し、生徒会が中心となって取り組んだ成果です。必要としている人のために活用してください」とあいさつし、沼崎喜一町長に車いすを引き渡しました。沼崎町長は「皆さんの活動に感謝します。平成7年度から続くこの素晴らしい活動が途切れることなく、後輩に引き継いでほしい」と述べました。車いすは山田町社会福祉協議会を通じて、体の不自由な方々に貸し出されます。



まちで出会ったかわいい笑顔

おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス

<http://www.town.yamada.iwate.jp/>

広報クイズ 235

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 新しい年が幕を明けました。平成19年の干支は？
①酉 ②戌 ③亥
- 12月17日、いじめ問題や命の大切さについて考える集いを開催した団体は？
①山田BBS会
②山田BBC会
③山田ABS会
- 12月16日に織笠漁港で捕獲された巨大なイカの全長は？
①2.3メートル ②3.2メートル ③3.3メートル
- 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん13人のうち、女の子は何人？
①7人 ②8人 ③9人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392 (住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係

【締め切り】 1月22日(当日消印有効)

☆前回の正解は①-C、②-A、③-B、④-Bでした。応募者数は30通で正解は29通、抽選の結果次の10人が当せんしました。山田=佐藤八重子(56) 飯岡=佐久間亜実(6) 八幡町=湊ゆうき(6) 船越=佐々木春乃花(1)、佐藤啓子(?) 田の浜=川向智宙(7) 大浦=山崎みき(57) 豊間根=安在芳美(11)、佐々木昭一(?) 石峠=佐々木和子(55) <敬称略>



国保運営協議会の委員の一部を募集

- 町では、国民健康保険運営協議会委員の一部を募集します。
- ▷応募資格 町国民健康保険被保険者(20歳以上73歳未満)
 - ▷募集人数 4人
 - ▷委員の業務 国民健康保険の予算や保険税の税率に関する事項などの審議
 - ▷任期 2月1日から2年間
 - ▷申し込み方法 役場住民生活課または支所に備え付けの申込用紙に必要事項を記入して申し込んでください。
 - ▷応募期間 1月5日~15日
 - ▷申込先・問い合わせ 役場住民生活課国民健康保険担当(内線124)へどうぞ。



海から回収した流木の利活用を

- 10月の大きな低気圧の被害で、海から大量に回収された流木を無料でお譲りします。燃料(薪)やオブジェなどに利活用したい方は、ご自由にお持ち帰りください。なお、無くなり次第終了とさせていただきます。
- ▷集積地 山田漁港(伝作)、浦の浜海水浴場駐車場、大浦漁港(半崎)
 - ▷問い合わせ 役場産業振興課水産振興担当(内線232)へ。



「新農業人フェア inいわて」を開催

- ▷日時 1月13日(土) 午前11時~午後3時
- ▷場所 いわて県民情報交流センター「アイーナ」
- ▷対象 新規就農やUターン、農業法人への就農研修などを希望している人
- ▷内容 個別相談(就農地の紹介、資金調達など)、新規就農者や就農予定者の体験発表
- ▷問い合わせ 社団法人岩手県農業公社(☎019-623-9390)へどうぞ。



町営住宅の入居者を募集します

- 町では、町営住宅の入居者を募集します。
- ▷団地名 長林(船越)
 - ▷募集戸数 1戸
 - ▷間取り 6畳×3、台所、浴室、水洗トイレ、洗面所、物置
 - ▷家賃 月額13,300円~29,300円
 - ▷申込資格 次の条件をすべて満たす人。①住宅に困っており、原則として同居家族がいる(単身者は除く)②町税を滞納していない③一定の所得以下である。
 - ▷申込期間 1月9日~12日 ※期間内に申し込みがない場合は、随時受け付けます。
 - ▷申込先・問い合わせ 役場地域整備課建築住宅担当(内線251)へどうぞ。



宮古で消防出初式 皆様のご参観を

- ▷日時 1月6日(土) 午前10時~正午
- ▷場所 宮古消防署訓練場(宮古市五月町2-1)
- ▷内容 観閲、人員・服装点検、機械器具点検、分列行進
- ▷問い合わせ 山田消防署(☎82-3139)へどうぞ。



カラー魚拓講習会 宮古で開催します

- 県立水産科学館では、カラー魚拓講習会を開催します。
- ▷日時 1月14日(日) 午前9時半~正午
 - ▷場所 県立水産科学館(宮古市日立浜町32-28)
 - ▷対象 中学生以上(定員20人になり次第締め切ります)
 - ▷参加費 1,000円(材料代)
 - ▷持参する物 筆記用具 ※魚拓にしたい魚がある場合は持参してください。
 - ▷申込期限 1月12日
 - ▷申込先・問い合わせ 県立水産科学館(☎63-5353)へ。



町の臨時職員を一般公募します

- 町では、期限付臨時職員を募集します。選考方法は書類審査と面接です。
- ▷募集職種 一般事務補助
 - ▷募集人数 1人
 - ▷勤務場所 地域整備課
 - ▷応募資格 町内に住所があり、パソコン操作のできる人
 - ▷賃金 日額5,400円
 - ▷任用期間 2月1日~3月31日 ※必要がある場合は、最大8カ月まで期間が更新されます。
 - ▷面接日 1月19日
 - ▷申し込み方法 役場住民生活課または支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、役場総務課に提出してください。
 - ▷申込期限 1月15日
 - ▷問い合わせ 役場地域整備課下水道庶務担当(内線212)へ。



各種相談あります お気軽にご利用を

- ◎宮古地区法律相談
 - ▷期日 1月5日、11日、18日、25日
 - ▷時間 午前10時~午後3時
 - ▷場所 宮古市役所
 - ▷申込先 宮古市市民交流室(☎62-2111)
 - ▷問い合わせ 岩手弁護士会(☎019-623-5005)へ。
- ◎行政相談
 - 行政の仕事で納得いかないことなどについてご相談ください。
 - ▷日時 1月18日(木) 午前10時~正午
 - ▷場所 町中央コミュニティセンター
 - ▷問い合わせ 役場住民生活課住民相談担当(内線128)へ。

1月の町長面談日

- ▷日時 1月17日(水) 午前10時~正午
- ▷場所 役場4階特別応接室
- ※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

おめでた・おくやみ

11月届け出分 (敬称略)

〔出生〕 () は保護者と性別

▷山田 藤澤慎之助 (繁行・男)、中鉢弘夢 (良樹・男)、昆一花 (恵一・女)

▷田の浜 橋端仁惟奈 (大助・女)

▷織笠 佐々木琉王 (宏和・男)、坂本大地 (泰幸・男)、山崎玲聖 (学・男)

▷豊間根 尾形蓮 (悟・男)、中居月詩 (哲哉・男)

〔結婚した二人〕 () は住所

千葉新 (大沢)・伊藤美幸 (陸前高田市)

渡邊強輝 (大沢)・湊翠 (飯岡)

佐藤誠也 (北浜町)・佐藤さやか (山田)

田森教郎 (大沢)・田代晶恵 (田の浜)

橋端敏明 (田の浜)・岩鼻麻理子 (釜石市)

岩浅徹 (宮古市)・松下瑞穂 (豊間根)

馬場浩二 (宮古市)・煙山静穂 (山田)

山野目直樹 (一関市)・山崎郁子 (船越)

〔死亡〕 () は年齢

▷山田 白野ウタ (80)、佐藤吉男 (75)

▷船越 山崎スエ (74)、野崎サチ (78)

▷大浦 金澤清蔵 (92)、野田マユ (92)

▷織笠 小林タケ (83)、佐々木サミ (79)

▷大沢 小笠原勘五郎 (75)、千代川富士子 (66)、大川寛二 (72)

▷豊間根 尾形サヨ (77)、伊藤登 (82)

▷石峠 佐々木幸雄 (66)

▷荒川 佐々木基之 (46)、斉藤敏實 (77)

町民のうごき

(11月1日~30日)

▷出生……11人 ▷転入……23人

▷死亡……22人 ▷転出……24人

▷人口…20,478人 (今月減12人)

男…9,842人 女…10,636人

▷世帯数……7,244世帯

ピンボケ

◆空き店舗活用事業「みちくさ」で理容組合のPR活動取材し、自分も頭皮チェックを受けてきました。自分ではちゃんと洗髪しているつもりでしたが、頭皮は結構汚れていました。シヨック。

◆去年はあつという間に過ぎ去ったような気がします。さて今年も亥年ですが、気付けば自分も年男。なおさらイノシシの突進のごとく時間が過ぎていきそうな気がしてなりません。本年もよろしく。

幸



田中館佳奈 (飯岡・弘・女) 佐々木瑞翔 (田の浜・英寿・男) 山崎結依 (船越・一彦・女) 太田桃華 (飯岡・太一・女)



清水達成 (飯岡・篤・男)



村木真央 (石峠・武廣・女)



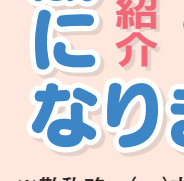
石川杏那 (八幡町・純菜・女)



堀合来 (山田・隆一・男)



上川原響 (荒川・順・男)



高木那々実 (豊間根・信行・女)



田中結音 (豊間根・勇二・女)



藤江保毅 (大沢・守・男)



山崎なな (大浦・俊弘・女)



山崎なな (大浦・俊弘・女)



山崎なな (大浦・俊弘・女)

1月生まれ
赤ちゃん紹介
一歳になりました

※敬称略・()内は地区名、保護者、性別です。

1月10日は「110番の日」

通報は慌てず正確に

1月10日は「110番の日」です。「110番」は県内のどこからかけても、すべて盛岡市にある警察本部の「通信指令室」につながります。通信指令室では、通報者からの事件・事故などに関する通報内容を聞きながら、同時に無線でパトカーなどを現場に急行させます。通報する際は、▶何があったか ▶どこで ▶いつごろ ▶犯人は、相手は ▶今、どうなっているか——などを慌てず正確にお伝えください。

相談電話は「#9110」へ

警察では、緊急を要しない相談を受け付ける総合相談電話として、全国共通の専用ダイヤル「#9110」を設置しています。行方不明者の捜索、運転免許に関する問い合わせなど、緊急時以外のことで相談する際にご利用ください。

◆問い合わせ 宮古警察署山田交番 (☎82-2155) へどうぞ。